

## 町田市における避難者の受け入れについて

市内全71か所の避難施設において、想定される38,941人全ての避難者の受け入れスペースを確保出来ましたのでご報告します。

### 1 経緯

---

9月定例会では、2021年度に策定した「学校跡地の活用に関する基本的な考え方」において、統合新設校や周辺施設等へ引き継ぐこととしていた避難施設機能については、ここで、今後閉校となる学校跡地においても、これを引き継いでいくこととした旨、ご報告しました。

その際、5か所の避難施設において、避難者数が受け入れ可能人数を超過するとの想定をご報告しました。

### 2 小中学校等との協議について

---

超過が想定される5か所の避難施設において、全ての避難者を受け入れ出来るようにするため、2024年9月の定例校長会において、特別教室及び普通教室を利用できるよう依頼し、その後、各小中学校を訪問する中で、受け入れスペースの確認をしました。

### 3 市内全71か所の避難施設における避難者の受け入れについて

---

改めて各避難施設における受け入れ人数を試算した結果、体育館や特別教室に加え、普通教室を活用することにより、市内全71か所の避難施設において、想定される全ての避難者の受け入れスペースを確保できました。

なお、屋外用避難テントについては、市内の拠点倉庫や避難施設などに配備し、実際の災害の状況に応じて、活用します。

運用については、避難施設開設・運営を担う地域住民、学校、市の3者で構成する避難施設関係者連絡会等で、共有します。